

「富岳」登録施設利用促進機関・ HPCI運営業務の委託先の選定について

文部科学省 研究振興局 参事官（情報担当）付 計算科学技術推進室

「富岳」登録施設利用促進機関の概要

目的

特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律（平成6年法律第78号）に基づき、スーパーコンピュータ「富岳」について、利用者以外の第三者機関である登録施設利用促進機関が、利用者の選定や利用支援などの利用促進業務を実施することで、先端的な科学技術分野で幅広く活用され、広く研究者等への共用を促進する。

業務内容

●利用者選定業務

- ・ 利用研究課題の公募・選定（選定委員会、課題審査委員会の開催 等）
- ・ 運用主体（理研）等の関係機関との連携

●利用支援業務

- ・ 情報支援（ユーザーガイド作成、情報支援システム構築・運用、講習会開催、広報誌配布 等）
- ・ 技術支援（高度化支援、利用技術情報の収集・分析・高度化手法への応用検討 等）
- ・ 成果の公表促進、普及並びに啓発活動（成果発表データベース・利用報告書の公開 等）
- ・ 産業利用支援（産業界への利用プロモーション、実施相談） 等

業務期間

2022年4月～2027年3月（現在、第3期。RISTが代表機関として実施中）



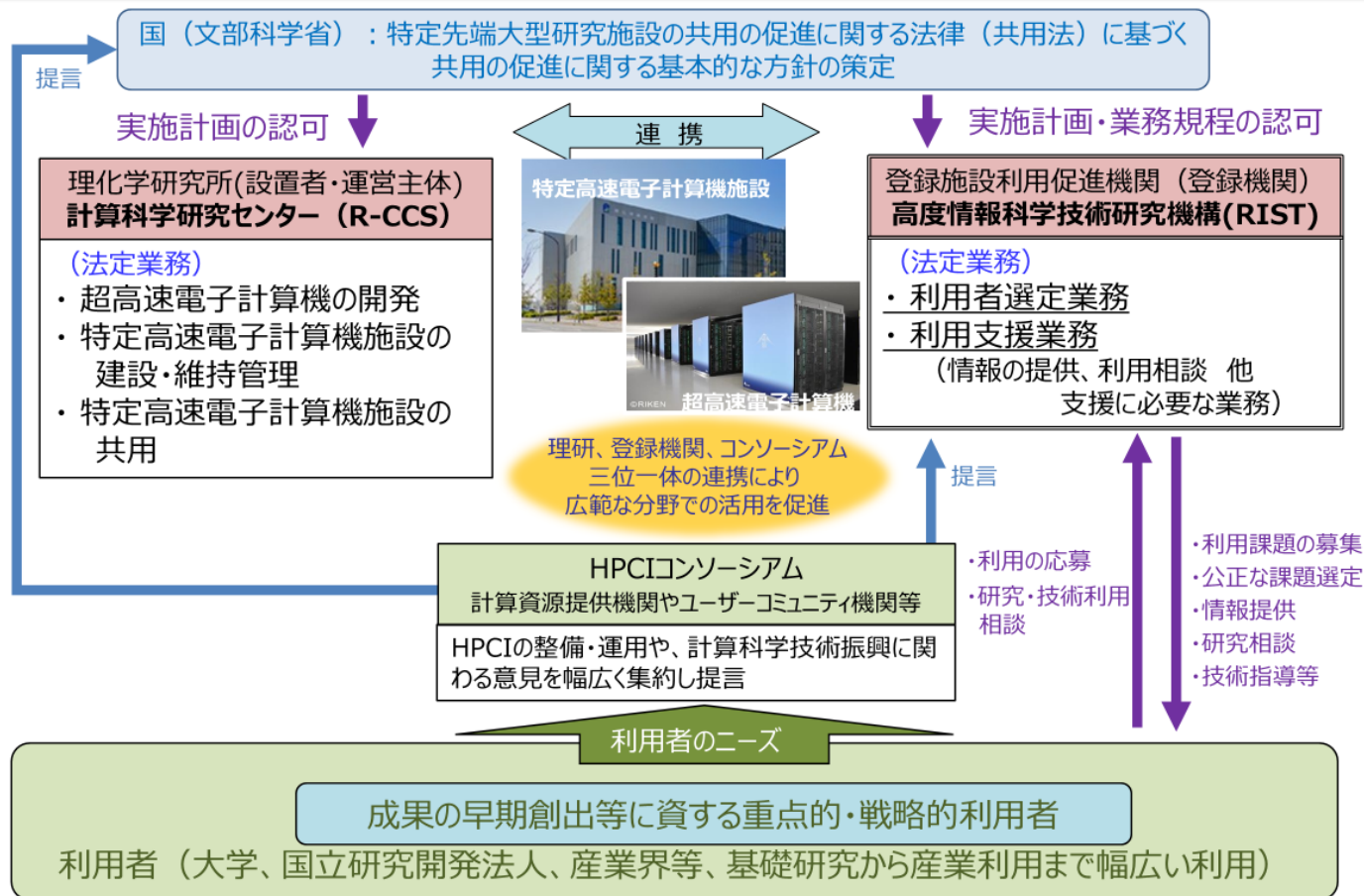
今年度末で現行の業務期間が終了のため、来年度からの「**利用促進業務を行う機関**」について、**登録施設利用促進機関**（法定の要件を満たせば申請に基づき登録）**の中から1者を選定予定**

「富岳」登録施設利用促進機関について

現在の業務実施体制



共用法/特定高速電子計算機施設の運営体制



HPCI運営委託事業の概要

目的

国内の大学・研究機関のスパコンを高速ネットワークでつなぎ、利用者が一つのアカウントにより、様々なスパコンやストレージを利用できるようにするなど、多様なユーザーニーズに応える環境を構築し、全国の利用者の利用拡大を促進する。

業務内容

シームレスな利用を可能とする計算環境を実現し、計算したデータ共有や、共同での分析等を可能にした計算資源を多くのユーザの利用に供し、これにより産業界からも含めた利用の拡大、大規模シミュレーションの普及、及び成果創出に貢献するとともに、利用促進に資する取組を行う。

<具体的な業務>

- 科学的観点や大規模計算の促進の観点等からの研究課題の選定、資源の確保と配分
- HPCIの利用の促進
- HPCIシステム（共用ストレージ、認証局含む）の運用
- 成果の広報
- 計算機科学・計算科学の振興
- 産業界や大学の情報基盤センター等と連携した人材育成
- 産業界を含むHPCIの利用の裾野拡大 等

業務期間

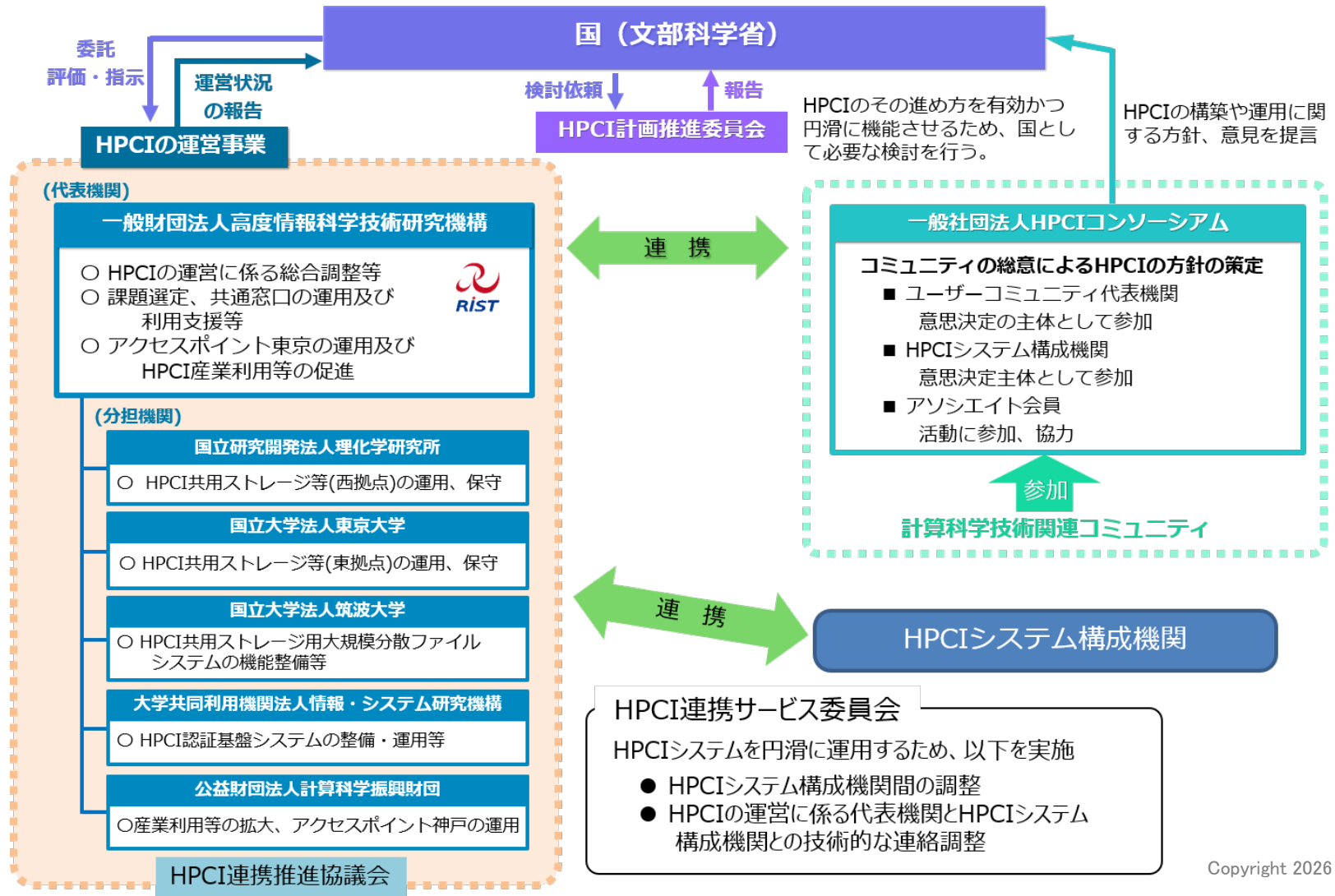
2022年4月～2027年3月（現在、第3期。RISTが代表機関として実施中）



今年度、契約期間が終了するため、来年度からの委託事業者を公募予定（12月～）

HPCI運営委託事業の概要

現在の業務実施体制



公募等のスケジュール

- 「富岳」登録施設利用促進機関については、10月に選定実施を公示
- 「HPCI運営業務」の委託先については、12月に公募開始

時期	「富岳」登録施設利用促進機関の選定	HPCI運営業務の委託先選定
8月	現登録機関（RIST）から更新申請 →登録機関として更新	
9月	●HPCI計画推進委員会（9/29）→次世代HPCIの在り方等を議論	
10月	選定審査の実施をHP公示 →審査時期、審査基準、審査対象の登録申請〆などを提示	
11月	登録申請〆（2月審査対象分）	
12月	●HPCI計画推進委員会（予定）→HPCIコンソーシアムからの提言、次世代HPCIの在り方等を議論	
		公募開始
R9年 1月	審査申請書〆	申請〆 →書面審査
2月	選定	ヒアリング審査
3月	実施計画の確認	業務計画の確認
4月	業務スタート	委託業務をスタート